

高齢者の尊厳ある生活の包括的支援を図ります

重点項目

1. 地域を知り、その特性に合わせた活動の推進

… 相談等を通して地域の高齢者や社会資源の実態、地域課題の把握を行い、関係機関・団体と連携した活動を行います。

2. 地域の実情に応じた介護予防の取り組みの推進

… 介護予防の普及啓発、個別性を重視した適切なケアマネジメントを行います。

3. 高齢者の権利を守り、安心した生活を送ることができる取り組みの推進

… 高齢者虐待の早期発見、発生予防を進めると共に認知症高齢者及びその家族、また関係機関等への支援を行います。

4. 関係機関とつながり、高齢者の暮らしを支えるための取り組みの推進

… 各地域団体や医療機関との連携、地域のニーズに応じた各種ネットワークづくりをすすめ地域包括ケア体制の構築を行います。

1、総合相談支援事業

地域の高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

(1) 基幹型相談件数 (P 1 1 6 ~ P 1 2 3)

【相談件数】

874件

【相談形態】

電話	488
来訪	258
Fax・mail	1
会議出席	4
その他	123
合計	874

【相談者】

行政	31	介護保険事業所	22
ケアマネジャー	265	医療機関	24
地域包括支援センター・ 高齢者支援センター	290	他市	9
本人・家族	126	その他	77
社協	30	合計	874

*その他…警察、権利擁護に携わる専門職、民生委員、障害者生活支援センターなど

【相談内容】（複数チェックあり）

高齢者虐待に関する相談	112	所属組織に関する相談	55
権利擁護（虐待を除く）に関する相談	43	市施策、関係機関業務への提案・苦情	31
相談援助技術に関する相談	124	福祉用具関連制度に関する相談	9
ケアマネジメントに関する相談	267	市事業・支援センター一部会運営に関する相談	46
社会資源（制度・相談機関・関係機関との連携）等情報に関する相談	281	その他	106
包括への支援経過共有に関する相談	190	合 計	1,264

（２）地域型相談件数（P123～129）

		三田・三輪南	ウッディ・カルチャー	フラワー	三輪北・小野・高平	広野・本庄	藍
相談件数		1,231	961	732	189	148	242
相談形態	電話	812	619	511	114	126	175
	来訪	352	318	144	12	11	41
	その他	67	24	77	63	11	26
要援護状態	一般高齢者	161	186	95	2	4	38
	虚弱	632	255	199	80	80	80
	要支援	226	313	259	50	42	75
	要介護	212	207	179	57	22	49
世帯状況	ひとり暮らし	559	224	249	59	39	53
	高齢者世帯	339	305	247	54	35	40
	同居家族あり	302	318	204	73	72	148
	その他	31	114	32	3	2	1
参考 ※三輪北・南は合計の数値 (平成28年3月現在)	人口	29,439	37,283	22,502	21,198	8,530	10,324
	65歳以上	6,588	5,348	4,691	5,824	2,554	2,531
	高齢化率	22.2%	15.2%	20.8%	30.0%	31.3%	24.5%

【訪問件数】（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
三田・三輪南	80	41	55	69	45	59	106	62	50	64	73	36	740
ウッディ・カルチャー	15	9	16	20	14	20	15	11	13	21	15	10	179
フラワー	40	27	41	64	54	31	38	29	42	32	34	38	470
三輪北・小野・高平	32	25	16	19	22	24	29	21	28	24	8	20	268
広野・本庄	25	17	24	22	20	19	21	26	25	20	14	18	251
藍	27	34	23	20	23	21	27	23	24	38	26	44	330

【相談内容】

		三田・三輪南	ウッディ・カルチャー	フラワー	三輪北・小野・高平	広野・本庄	藍
1	医療・疾患・投薬に関する相談	1,142	453	423	505	150	211
2	健康に関する相談	843	339	40	107	17	42
3	認知症に関する相談	500	208	311	221	58	139
4	食生活の相談	89	65	28	78	43	15
5	機能訓練に関する相談	40	47	99	114	64	75
6	保健福祉サービスに関する相談	178	96	100	88	14	41
7	インフォーマルサービスに関する相談	21	79	99	54	6	29
8	介護に関する相談	142	323	239	100	40	92
9	介護保険制度に関する相談	1,049	710	873	498	294	363
10	施設の入所・利用	185	46	99	80	61	115
11	福祉用具等の利用	88	59	172	124	117	45
12	住宅改修に関する相談	144	99	148	99	97	135
13	高齢者虐待に関する相談	29	19	16	52	5	3
14	成年後見制度に関する相談	44	10	44	6	10	0
15	その他権利擁護に関する相談	54	30	14	42	7	18

16	地域福祉に関する相談	4	39	15	15	15	44
17	その他（負債に関すること・障がい者福祉に関すること等）	265	23	305	25	11	17
合 計		4,817	2,645	3,025	2,208	1,009	1,384

相談内容の傾向としては、両センターともに介護保険制度に関する相談が最も多く、次いで、医療や病気、薬に関する相談の傾向は変わらないが、入院の長期化が見直され、短期入院による在宅生活に関する相談も増えている。介護保険制度の相談には、遠方の両親の介護に関する相談や施設に関する相談なども含んでいる。

2、権利擁護事業（P117～118）

介護保険サービスや地域住民、民生委員・児童委員、ケアマネジャーなどの支援だけでは問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、高齢者の権利擁護のため必要な支援を行った。

■ 平成27年度虐待対応件数等（平成28年3月末現在）

	平成27年3月末 継続ケース	新規認定ケース	終結ケース	継続ケース
虐待対応件数	6	1	5	1

虐待分類	継続ケース（終結）	H27 新規ケース（終結）
身体的虐待	4 (4)	1 (0)
心理的虐待	1 (0)	0 (0)
性的虐待	0 (0)	0 (0)
経済的虐待	1 (0)	0 (0)
ネグレクト（介護・世話の放棄・放任）	1 (1)	0 (0)
合 計	7 (5)	1 (0)

虐待については、複数の分類で行われることがある。

（例：身体的虐待と心理的虐待）

左表は複数の虐待分類で計上。

■ 権利擁護研修会

高齢者や障がい者に関わる支援者を対象に、正しい知識を身につけ、権利擁護への理解を深めることを目的に研修会を開催した。

実施日 平成27年8月17日(月) 13:30~15:30

場所 総合福祉保健センター

内容 講演「成年後見制度の説明及び活用の実際」

講師 丹有法律事務所 弁護士 馬場 民生氏

参加者 行政、ケアマネジャー、医療機関相談員、障害者生活支援センター、
権利擁護・成年後見支援センター、地域包括・高齢者支援センター
54名



3、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務（P118~120）

高齢者が住みなれた地域で暮らし続けることができるよう、主治医、ケアマネジャー、地域の関係機関、施設等との連携など、個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していく体制づくりの確立に向けた研修を行った。

■ ケアマネジャースキルアップ研修

日時 平成27年5月20日(水) 14:00~16:00

場所 総合福祉保健センター

内容 「第6期三田市高齢者保健福祉計画・三田市介護保険事業計画、平成27年度制度改正について」

講師 三田市介護保険課職員

参加者数 介護保険事業所、介護保険施設、地域包括・高齢者支援センター職員 74名

■ 新任ケアマネジャー向け研修

日時 平成27年7月23日(木) 10:00~12:00

場所 総合福祉保健センター

内容 「予防支援にかかる事務、予防プランの作成・評価表作成のポイント、三田市の高齢者支援など」

講師 地域包括支援センター職員

参加者数 新任ケアマネジャー 14名

■ 居宅介護支援事業所管理者と地域包括・高齢者支援センターの意見交換会

日 時 平成27年12月11日（金）10:00～11:30

場 所 総合福祉保健センター

内 容 事前アンケートを元にテーマを決め、グループごとにそれぞれの役割を通じた意見交換

参加者数 市内居宅介護支援事業所管理者 20名 地域包括・高齢者支援センター 12名

■ 地域包括ケア研修

日 時 平成28年1月15日（金）14:00～16:30

場 所 総合福祉保健センター

内 容 「ケアマネジャーはなぜアセスメントが大切なのか？」

講 師 明石ソーシャルワーカー事務所 小柳 俊子 氏

参加者数 ケアマネジャー、地域包括・高齢者支援センター 44名

■ 精神保健福祉研修

場所：総合福祉保健センター

回	月日	内容	講師	参加者
第1回	5月14日	講義「認知症ライフサポート研修」	医療法人寿栄会 法人本部企画部長 中西 誠司氏	50名
第2回	7月29日	講義「高齢者の被害妄想について」 意見交換：事例を通じ、医療・保健・福祉の連携についてグループワークを実施	兵庫県精神保健福祉センター 医療参事 高 宜良氏	49名
第3回	9月10日	講義「認知症の方に対する機能訓練の考え方～4DASの基本と実践～」	医療法人寿栄会 法人本部企画部長 中西 誠司氏	48名
第4回	1月19日	精神疾患事例検討会	有馬高原病院 地域移行支援室長 岡本 一郎氏	11名
第5回	2月17日	講義「多職種協働の認知症ケア～事例検討～」	医療法人寿栄会 法人本部企画部長 中西 誠司氏	58名

4、介護予防事業（P120～123）

要介護状態となるのを予防するため、心身の状況、置かれている環境等の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防支援事業等の適切な事業が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な支援を行った。

■ 認知症サポーター養成講座

今年度は病院や企業が市民を巻き込んで開催する講座が増加した。警察との連携が増えてきているため、市内の全署員にも受講いただくことができた。

○ 受講者数 42団体 1,240名

	老人クラブ	サロン	民生委員・児童委員	ふれあい活動推進協議会	健康推進員	区・自治会	婦人会	学校	行政	企業	病院・薬局	サービス事業所	その他市民	計
団体数	1	1	1	1	2	4	0	6	3	9	1	3	8	42
受講者数	27	11	10	31	22	79	0	357	133	223	60	63	199	1,240

※認知症サポーター養成講座受講者累計：257団体 6,604名

■ 医師から学ぶ講演会

上半期は認知症の予防について、下半期は脳卒中の症状や発症時の対応について理解を深めることを目的に開催した。

場所：総合福祉保健センター

日時	内容	講師	参加者
6月17日	今すぐ始めよう！認知症予防 今すぐ変えよう！ライフスタイル	・田場小児科医院 院長 認知症サポート医 田場 隆介 氏 ・医療法人社団 飛翔会 門田 正久 氏	92名
3月11日	脳卒中について医師から学ぶ講演会	三田市民病院 脳神経外科医長 垣田 寛人 氏	60名



■ 介護予防教室事業「元気はつらつ塾」

全市域を対象に、市民センター5か所および中央公民館で実施した。

○ 内 容 転倒骨折予防と運動習慣の定着を目的とし、健康運動指導士によるストレッチ・運動および歯科衛生士・栄養士による口腔・栄養講話を実施した。

- 対象者 要支援・介護状態ではないが、その状態になるおそれがある高齢者
- 実績 平成27年度全市版

フラワータウン市民センター	6月2日～7月7日 (延べ 119名)
藍市民センター	6月4日～7月9日 (延べ 42名)
有馬富士共生センター	7月3日～8月7日 (延べ 63名)
ウッディタウン市民センター	7月23日～8月27日 (延べ 65名)
中央公民館	8月28日～10月2日 (延べ 60名)
広野市民センター	10月6日～11月10日 (延べ 64名)



■ もの忘れ相談

平成26年度より毎月2回各3件で実施している。また、相談枠が空いている場合は支援センター職員からの事例相談の場とした。

- 日程 毎月第1・3木曜日 14:00～16:00 (40分×3件対応)
- 相談員 認知症専門医師(認知症疾患医療センター 兵庫中央病院医師)
- 件数 61件 (内、支援センター職員の事例相談8件)

5、介護予防ケアマネジメント業務 (P129～134)

介護保険における要支援1・2と認定された方の依頼により、本人や家族の意向および生活環境などを踏まえ、介護予防サービスの種類・内容などを定めた介護予防サービス計画(ケアプラン)を作成し、その計画に基づいたサービス提供が確保されるよう関係機関との調整を図った。

【給付管理件数】 三田市地域包括支援センター

	三田	三輪	広野	小野	高平	藍	本庄	市外	合計
直営	595	732	287	112	269	371	87	0	2,453
委託	681	858	419	132	313	503	242	34	3,182
計	1,276	1,590	706	244	582	874	329	34	5,635
割合	22.7%	28.2%	12.5%	4.3%	10.3%	15.5%	5.9%	0.6%	100%

ウッディ地域包括支援センター

ウッディ	カルチャー	市外	合計
1,213	82	0	1,295
750	140	21	911
1,963	222	21	2,206
88.9%	10.1%	1.0%	100%

○ 市外：住所地特例利用者 ○ 委託事業所 三田市地域包括支援センター：43事業所、ウッディ地域包括支援センター：26事業所

※フラワー地区はフラワー地域包括支援センターによる計画作成 (直営944件、委託852件)